

# 2017年度 強化合宿レポート(6月)

作成：尾形スタッフ

**JAPAN SPORT**

COUNCIL

日本スポーツ振興センター

競技力向上事業

■日時：2017年6月3日(土)～4日(日)

■場所：6月4日(土) 兵庫県三木市 ブルボンビーンズドーム

6月5日(日) 甲南大学 六甲アイランド

■参加者：

## 《デフリンピック代表》

松下哲也(6/4のみ)、親松直人、梶下怜紀、笹島航太

## 《コーチ》

梶下欣昭

## 《スタッフ》

斉藤強化対策部長、梶野事務局長、笹島チームドクター、尾形スタッフ

デフリンピック開会まで残り45日となり、合宿も仕上げの段階に入りました。  
一日目は練習、二日目は甲南大学テニス部にて試合をさせていただきました。

## ■ 6月3日(土) 12時～17時

### 【球出し】

フォア・バック

ノーバウンド

高い打点

早いテンポの低い球

【練習】 的を狙う、「集中力」がテーマの練習がメインでした。

・フォア⇄バック(4パターン) 4パターンとも的に当てるまで続ける。

・ダブルスペアで、低いボレー⇄ストローク。ボレー側はベースラインの的に当てる。

アングルボレー

スマッシュ(フォア、バックの深い球)

サーブ(4カ所全ての的に当てる)

1対1のラリー

ダブルス実践

## ■ 6月4日(日) 9時～15時

甲南大学テニス部との練習試合

西日本聴覚障害者テニス協議会企画の、甲南大学とのテニス交流にデフリンピック代表も、練習試合をさせていただきました。  
親松・梶下ペアはダブルスを中心に、笹島選手はペアの松下選手が不在のためシングルスを中心に試合を行いました。

甲南大学のみなさま、西日本聴覚障害者テニス協議会のみなさま、このような貴重な機会をさせていただき  
ありがとうございました。



## 斉藤強化対策部長(監督)のコメント

今回の合宿は、翌日に神戸の甲南大学テニス部と練習試合があるため、その近辺である三木ブルボンビーンズドームで実施しました。いつもやっているパターンではなく、レベルをあげた練習でターゲットを狙う集中力を高める練習でした。

この練習を活かし試合で効果を出せたらと思います。

また、今回は全員で日の丸がついている代表Tシャツを着用し、いっそう気が引き締まりました。

二日目、甲南大学テニス部と練習試合を実施しましたが、今まで練習してきたことがあまり発揮されていなかったように感じました。試合内容が良くても悪くてもこのままではいけないです。デフリンピックに対して自覚が足りないように見えました。

デフリンピックまで時間はありません。もっと自覚してもらわないと、後になって後悔が残ってしまいます。

デフリンピックまで合宿はあと2回だけなので、危機感を感じて全力を尽くして頑張ってもらいたいと思います。

最後に甲南大学テニス部と練習試合に入れてくださった西日本聴覚障害者テニス協議会の役員の皆様、甲南大学テニス部の中西様ありがとうございました。



1日目集合写真



2日目集合写真